

「情報公開文書」

単施設研究用

研究課題名：がん患者におけるインプラント周囲炎発症とそのリスク因子解明に関する研究**1. 研究の対象**

2014年4月1日から2016年3月31日まで当院で歯科外来を受診された方で、歯科インプラントが埋入されている方。

2. 研究目的・方法

歯科インプラントは、治療後の合併症としてインプラント周囲炎があります。それらの発症予防には、歯科医院での定期的なメンテナンスが必須ですが、がん治療中は、かかりつけ歯科医院への受診が中断しやすく、インプラント周囲炎を起こしやすい状態に陥ります。がん治療中にインプラント周囲炎を起こすと、治療の中断や延期、あるいは在院日数の延長につながる場合があります。そこで、がん治療とインプラント周囲炎の関連、およびリスク因子を明らかにすることを目的とした研究を行います。

方法

1. 歯科用パノラマ X 線画像から、歯科インプラントの有無を抽出します。
2. 医科診療録および歯科診療録から、血液検査値、インプラント周囲炎の有無と歯科処置内容を抽出します。
3. インプラント周囲炎の発症群と非発症群において比較を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 年齢、性別、病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、歯科用パノラマ X 線画像、血液データ、診療録 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪府立成人病センター・歯科・歯科衛生士 大西淑美

宮城県立がんセンター・歯科・臼淵公敏

新潟大学大学院医歯学総合研究科・口腔リハビリテーション科・助教 伊藤加代子

大阪大学大学院歯学研究科・口腔外科学第一教室・助教 平岡慎一郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター 治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 村尾知彦
〒981 - 1101 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 973)

研究責任者：

宮城県立がんセンター 歯科 臼淵 公敏

研究代表者：

大阪府立成人病センター 歯科 歯科衛生士 大西淑美